

令和5年度部局運営方針実績

市民保健部

運営方針

健康で安心して暮らせるまちづくり

市民の誰もが、住み慣れたまちで健康で安心して暮らし続けられるよう、ライフステージに応じた多様な支援策に取り組みます。

特に、市民の健康を守るため、新型コロナウイルス感染症について、ワクチン接種を円滑に進めるとともに、「5類感染症」への位置づけの変更後においても、医療関係者や大阪府等関係者との連携のもと感染症対策に取り組みます。

また、がん検診・特定健診の受診促進や生活習慣病予防、生活機能低下予防など、疾病予防や健康づくりのための支援に取り組み、市民の健康寿命の延伸をめざします。併せて、市民の安心や生活の安定を支える国民健康保険・介護保険などの社会保障制度の適正運営に努めます。

さらに、新たに高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画を策定し、社会状況に対応した施策を推進することで、地域包括システムの構築を着実に進めます。

【重点施策とめざす方向】

円滑なコロナワクチン接種の実施および5類感染症移行後の感染対策の推進

コロナワクチン接種については、希望される方が速やかに接種できるよう、関係機関等と調整を行いながら、接種体制を確保します。

また、新型コロナウイルスの感染対策については、保健所や医療機関等と連携し、正しい情報提供や啓発を行うことで、市民の安全・安心な生活の支援に努めます。



【実績】

目標どおり達成

コロナワクチン接種については、希望される方が速やかに、安心して接種できるよう、関係機関等と調整を行いながら、接種体制の確保に努めました。また、医療機関等へのポスター配布やSNS等を通じた周知・啓発を図りました。

新型コロナウイルスの感染対策については、保健所や医療機関等と連携し、市ホームページや広報紙、市公式ラインなどで、正しい情報提供や啓発を行うことで、市民の安全・安心な生活の支援に努めました。

がん検診の受診促進およびがん予防の推進

がんの早期発見、早期治療によるがん死亡率の減少を目的に、がん検診の受診率向上をめざします。

受診促進のため、さまざまな事業の機会を捉えて、がん検診に関する啓発や、効果的な個別勧奨、市広報紙等での周知を行います。

また、検診の実施回数を増やすなど、受診機会の拡充を図ります。



目標どおり達成

9月の市広報紙にがん検診の特集記事を掲載し、10月1日のピンクリボンデーにはキックスライトアップ、金剛寺ライトアップを行うなど、がん検診受診の周知・啓発に努めました。

受診率についてはコロナ禍の影響もあり、伸び悩んでいますが、個別受診勧奨を効果的な対象者へ送付するとともに、集団がん検診の実施回数を申込者が多くなる下半期を中心に増やしたほか、特定健診とのセット健診を実施するなど、受診機会の拡充、がん検診の受診促進に努めました。

医療費の適正化

市民の高齢化に伴う医療費の増加に対応するため、特定健診の受診促進や生活習慣病の重症化予防、フレイル予防、高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的な実施などに取り組み、健康寿命の延伸をめざします。

また、ジェネリック医薬品の利用啓発やレセプト点検などを実施し、医療の適正利用を図ります。



目標どおり達成

特定健診の受診勧奨や集団健診の実施、SNSを活用した特定健診の啓発により受診率の向上を図りました。糖尿病性腎症重症化予防事業やフレイル予防教室などを実施し、生活習慣病の重症化予防やフレイル予防に取り組みました。

また、ジェネリック医薬品の普及啓発のための差額通知を送付し、レセプト点検を引き続き行い、重複・多剤服薬者に対しては電話により適正な服薬を促すなど、医療費の適正化に取り組みました。

第9期高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画の策定

持続可能な高齢化社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの更なる深化に取り組むとともに、増加する高齢者人口に伴う介護ニーズに応えるため、介護保険事業の円滑な実施を目指します。

また、適切な介護サービスの提供体制整備や支援を図るため、第9期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定に取り組めます。



目標どおり達成

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査の結果を踏まえ、持続可能な高齢化社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの更なる深化に取り組むとともに、介護保険事業の円滑な実施を目指し、介護サービス基盤の整備や介護保険料の見直しなどを行うため、第9期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定しました。